



村民フットサル大会のご案内

今年も村民フットサル大会の季節がやってきました。

11月18日（日）に占冠中学校体育館で開催いたします。初心者や経験者、運動不足な方など、どなたでも参加できますので、たくさんの申し込みをお待ちしております。

人数が足りずチームを組むことができない場合でも、事務局にてチームを組むこともできますので、お気軽にご相談ください。



- 日 時**：平成30年11月18日（日）9:00～
場 所：占冠中学校体育館
チ ャーム編成：4人1チーム（小学生・女性は2人で1人扱いとします）
申 込 先：教育委員会社会教育担当（TEL：56-2183）へご連絡ください。
申 込 期 限：平成30年11月12日（月）まで



自主創造プログラム募集中

占冠村公民館では住民の皆さんが自ら企画・実行する「自主創造プログラム」を募集しています。

これまでに、フットサル大会、ロッククライミング、スラックライン、家庭教育講座など住民の皆さんが自ら企画した行事が実施されました。事業の詳細について、興味がある方はお気軽に教育委員会社会教育担当までお問い合わせください。



移動美術館へたくさんのご来場ありがとうございました

10月4日～10日まで占冠村コミュニティプラザで開催された「移動美術館」には、7日間で、村内外から延べ450人ほどの来場者がありました。ご来場いただいた皆様大変ありがとうございました。

村では普段なかなか芸術作品と触れる機会が少ないので、著名な芸術家の作品を間近で見ることが出来る機会は貴重だったのではないのでしょうか。

村の総合文化祭も11月2～3日に行われます。村民の皆様の作品展示や芸能発表があります。今回の移動美術館に刺激を受け、素敵な作品も増えると思いますので、こちらも村民の多くの方のご来場お待ちしております。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。

■お問い合わせ

林業振興室

電話 56-2174

エゾシカ

雄ジカの哀切極まる叫び声とともに、秋が足早に過ぎようとしております。ちょうど交尾期ですが、なかなかその現場を見ることはできません。

9月のシカ駆除は25頭で、前月からは急減しましたが、この季節としては高水準でした。

ところで、シカ駆除の活動経費はどのように賄われているのでしょうか。駆除

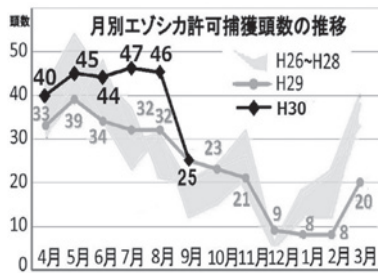
を指示されたハンターは、村や農協、国から捕獲実績1頭につき実質1万4千円前後を受けます。一方、個人の支出経費の基準はありませんが、おそらく年間20～60万円程度かと推計されます。

村内のハンターの平均捕獲頭数である年25頭を捕獲できれば、支出と収入が均衡しますが、捕獲頭数が少なれば赤字となってしまいます。

地域の持続的な活動展開や、より効率的な公費負担を考えると、捕獲個体の利用促進も重要です。村は既に全個体の利用を達成済みですが、利用価値のさらなる向上が望まれます。

村のハンターは朝夕、野を駆け地に伏して獣の去来に目を凝らし、いざ捕獲となれば重いシカを泣いて運びます。日夜分かたず山野に気を配ること、技を磨き、体を鍛えることも務めます。公に尽くす使命感や技能者たる誇りに加え、村民の皆様のご理解とねぎらいを、何よりの支えとして励んでおります。

そんなハンターになりたい方、ご相談ください。

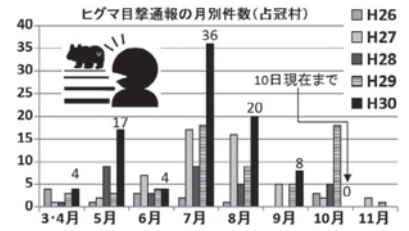


ヒグマ

9月中旬以降、農地や市街地付近でのヒグマの活動が減り、目撃の通報がほぼ途絶えました。この夏の狂騒が嘘のよ

うな静けさです。林内を歩けば、ミズナラ堅果（ドングリ）の入ったヒグマの糞が見られます。今秋は豊作で、クマたちはせっせと腹に詰めていることでしょう。

秋は一般に、山林内での事故が多くなると言われています。今年も冬眠まであと少し。ヒグマ事故ゼロ達成を目指し、注意を怠らないようにしましょう。



アライグマ

8月以降の中央地区での農作物被害に対応し、重点的な捕獲努力により、9月13日現在までに4頭を捕獲しました。これで今年度の捕獲数は10頭となり、平成27年の7頭を超えて記録更新中です。いっそうの捕獲のため、情報提供や罠掛け作業への参加に、皆様のご協力をお願いいたします。



双珠別の捕獲個体

◆占冠村猟区について◆

10月上旬のガイド付きシカ猟は、いずれも台風の影響により延期され、10月後半から開始の予定です。ご不明の点があれば、お問い合わせください。

こちら 駐在所です

占冠駐在所 TEL 56-2110

暗い道 私のお守り 反射材

冬の交通安全運動が実施されます

- 運動期間 11月11日(日)～20日(火)までの10日間
- 運動重点 ①高齢者の交通事故防止 ②凍結路面等のスリップによる交通事故防止 ③飲酒運転の根絶

交通事故防止のポイント

- 外出するときは、ドライバーに目立つように明るい色の服装を心掛け、反射材を身に着けましょう。
- 道路を横断するときは、信号機や横断歩道を利用しましょう。
- 早めに冬用タイヤに交換し、急な降雪や凍結路面に対応できるよう準備しましょう。特に山間部や峠等を通行する際は、必ず冬タイヤを装着しましょう。
- 日陰や橋の上、トンネルなどでは、路面が凍結している場合があるので、路面状況をよく確認して慎重な運転をしましょう。
- 飲酒運転は悪質な犯罪です。少しでも身体にアルコールが残っているようなら、運転は絶対にやめましょう。